

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

5月12日（日）に「母の日エンリッチメント」を開催 ミニカバのお母さん「フルフル」に野菜の花束をプレゼント！



ミニカバのお母さん「フルフル」(左)と、赤ちゃんの「タムタム」(右)の親子

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL（ニフレル）」では、2019年5月12日(日)の母の日に、今年2月21日に元気な赤ちゃん「タムタム」を出産したミニカバのお母さん「フルフル」に、事前に募集した18歳以上の女性とお子様3組が、野菜で作った花束をプレゼントします。

ミニカバのお母さん「フルフル」は、初めての出産・子育てにも関わらず赤ちゃんを優しく大切に育てており、「タムタム」はすくすくと育っています。

子育て真っ最中の「フルフル」の、子育ての労をねぎらいたい思いから、環境エンリッチメントの一環として、ニンジンやパプリカ、レタス、パセリなどの野菜をお花のように切って作った「野菜の花束」をプレゼントし、エサのバリエーションを増やします。また、その様子をキュレーターの解説とともにご覧いただけます。



野菜の花束のイメージ

また、5月12日当日は、お子様と一緒にご入館いただいた女性の方に、フルフルにちなんで先着2,626名様にオリジナルのミニシールをプレゼントします。

環境エンリッチメントとは、動物福祉の立場から、飼育動物の快適な暮らしを実現するための具体的な方策のことです。エサのあげ方の工夫や、おもちゃを与えたりなどすることで、日々の生活が単調にならないようにし、行動のバリエーションを増やすことを目的としています。

なお、フルフルとタムタムの展示は、毎日15時までとなっております。

【取材・撮影のご案内】

本イベントに関する取材・撮影をご希望の方は、事前に下記までお問い合わせください。

お問い合わせ：NIFREL（ニフレル） PR・広報担当 田井、西前
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

1.【「母の日エンリッチメント」について】

《日 時》2019年5月12日(日)10:15～10:30

《場 所》ニフレル2階「みずべにふれる」ゾーン

《内 容》事前に募集した18歳以上の女性とお子様3組がミニカバ「フルフル」に野菜で作った花束をプレゼントします。
また当日は、ご入館いただいたお子様連れの女性先着2,626名様に特製ミニシールをプレゼントします。



2.【ミニカバのお母さん「フルフル」について】

《誕生日》2012年12月17日(6歳)

《体 重》約230kg

《出生地》シンガポール動物園

《搬入日》2017年4月28日

《特 徴》面長で、ノドのあたりがピンク色なのが特徴。食欲旺盛で、好き嫌いなく何でも食べる。ニフレルにやってきてすぐ担当キュレーターに近寄ってくるなど人懐っこい。「フルフル」という名前は、一般募集の結果、耳や尾をふる仕草が可愛い事や、ニフレルの「フ」と「ル」をとって名付けました。初めての子育てにも関わらず、「タムタム」を優しく大切に育てています。

3.【ミニカバの赤ちゃん「タムタム」について】

《性 別》オス

《誕生日》2019年2月21日AM01:26

《体 重》約25kg

《特 徴》生後2か月半を経過し、シワが取れて体全体が丸みを帯びており、赤ちゃんらしさがでてきます。現在も母乳を飲んでいますが、レタスや小松菜なども食べ始めて、一生懸命噛んだりしています。「フルフル」と一緒に「ミニカバ」展示ゾーンのプールにも入り、潜ったり走りまわったり、時には飛び跳ねたりと、今が一番かわいい時期です。

4.【ミニカバについて】

ミニカバは、絶滅の恐れのある貴重な動物で、西アフリカの限られた地域に、わずか2,000～2,500頭のみが生息しています(IUCN レッドリストより)。ワシントン条約の付属書IIに掲載され、世界的に保護されており、国内で飼育しているのは、「タムタム」を含めて6園館13頭です。



《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運 営 会 社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	10：00～20：00 最終入館は19：00
休 館 日	年中無休。但し、年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施 設 内 容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ (NIFREL×NIFREL)
入 館 料 金	大人 (16歳以上)・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児 (3歳以上) 600円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐 車 場	約4,100台 (EXPOCITY全体用駐車場)
構 造 規 模	S造 (一部SRC造、RC造) 3階建
建 築 面 積	約3,500㎡ (約1,060坪)
延 床 面 積	約7,200㎡ (約2,180坪)

- ※ 公式ホームページ <https://www.nifrel.jp>
- ※ ツイッター https://twitter.com/nifrel_official
- ※ Facebook <https://www.facebook.com/nifrel.jp>
- ※ インスタグラム https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL